

平成24年 7月24日
独立行政法人大学入試センター

資料の提供について

提供資料

- 1 平成25年度大学入学者選抜大学入試センター試験 受験案内
〔出願書類一式（志願票、検定料等の払込書等）添付〕
- 2 平成25年度大学入学者選抜大学入試センター試験 受験特別措置案内
〔病気・負傷や障害等のため受験特別措置を希望する者の申請書類等添付〕

参考1 平成25年度大学入試センター試験 受験案内及び受験特別措置案内の主な変更点等について

参考2 平成24年度大学入試センター試験の検証結果を踏まえた主な改善等について

1 受験案内の配付について

(1) 配付開始日

平成24年9月3日(月)から

(2) 配付方法

- ① 大学入試センター試験に参加する全国の各大学の窓口で配付
- ② 全国学校案内資料管理事務センターからの郵送による配付
〔大学入試センターのホームページ (<http://www.dnc.ac.jp>) 参照〕

2 受験特別措置案内の配付について

(1) 配付開始日

平成24年7月24日(火)から

(2) 配付方法

- ① 大学入試センターのホームページ (<http://www.dnc.ac.jp>) からダウンロード
- ② 大学入試センターに郵便で請求

(3) 申請期間

- ① 出願前に申請する場合 8月1日(水)～9月28日(金)
- ② 出願時に申請する場合 10月1日(月)～10月12日(金)

3 検定料等の払込みについて

(1) 払込期間 平成24年9月3日(月)から10月12日(金)まで

(2) 検定料の額 3教科以上受験 18,000円, 2教科以下受験 12,000円

(3) 成績通知手数料 800円(希望者のみ)

(4) 払込方法

- ① 「ゆうちょ銀行・郵便局の受付窓口」又は「払込書裏面の取扱銀行の受付窓口」で払い込む(ATM〔現金自動預払機〕は使用できない)。
- ② 受験する教科数及び成績通知希望の有無によって払込金額が異なる。

4 出願期間について

平成24年10月1日(月)から10月12日(金)まで(10月12日消印有効)

平成 25 年度大学入試センター試験 受験案内及び受験特別措置案内の主な変更点等について

1. 受験教科の登録方法等について

地理歴史及び公民については、平成 24 年度大学入試センター試験において発生した問題冊子の配付ミスを受けての検証結果を踏まえ、平成 25 年度大学入試センター試験においては、全ての受験者にパッケージ化された「地理歴史と公民の 2 冊」を配付します。

問題冊子のパッケージ化に伴い、出願登録上は「地理歴史、公民」を「1 教科」として取扱うこととします。

(1) 受験教科の登録方法

平成 25 年度大学入試センター試験においては、地理歴史、公民については 1 つの教科のみを受験する場合も 2 つの教科を受験する場合も、「地理歴史、公民」を「1 教科」として登録することとし、その上で受験科目数のみを選択して登録することになります。

これにより、試験当日は、登録された受験科目数に基づき、地理歴史と公民を合わせた 10 科目の中から受験科目を選択して解答することができます。

【昨年度】

次の 6 つのうちから 1 つを選択して登録

- A…地理歴史のみ 1 科目受験
- B…地理歴史のみ 2 科目受験
- C…公民のみ 1 科目受験
- D…公民のみ 2 科目受験
- E…地理歴史 1 科目、公民 1 科目を受験
- F…地理歴史、公民どちらも受験しない

変更

【今年度】

次の 3 つのうちから 1 つを選択して登録

- A…1 科目受験
- B…2 科目受験
- X…受験しない

※ 例えば、「A」を選択した場合は、試験当日に、地理歴史と公民を合わせた 10 科目の中から自由に 1 つの解答科目を選択することができます。

(2) 検定料の計算方法

検定料は、昨年同様、受験教科数が 3 教科以上の場合には 18,000 円、2 教科以下の場合には 12,000 円ですが、今年度は、「地理歴史、公民」を「1 教科」として取扱うこととしたことに伴い、検定料の計算に際しても、地理歴史と公民を合わせて「1 教科」として数えます。

2. 受験教科等の登録内容の訂正について

受験教科等の登録内容について、志願票への記入誤り等により受験教科及び「地理歴史、公民」、「理科」の受験科目数の訂正を必要とする場合は、指定期日までに届出を行うことにより、登録内容を訂正することができるように改善しました。

3. 受験特別措置の申請方法等について

(1) 「受験特別措置案内」について

「受験案内（別冊）」という名称が分かりづらいとの意見を踏まえ、「受験特別措置案内」に名称変更しました。

(2) 受験特別措置の申請開始時期の変更について

大学入試センター試験の出願前に受験特別措置の審査結果を申請者に通知できるように、出願前申請の開始時期を昨年より 1 か月早め、平成 24 年 8 月 1 日（水）からに変更しました。

申請者は、9 月 5 日（水）（消印有効）までに申請することにより、審査結果が 9 月下旬頃に分かります。

平成 24 年度大学入試センター試験 の検証結果を踏まえた主な改善等について

1. 問題冊子の形態について

地理歴史及び公民の問題冊子については、全ての受験者にパッケージ化された「地理歴史と公民の 2 冊」を配付します（別添の「問題冊子のパッケージのイメージについて」参照）。

2. 監督要領の改善について

試験の進行については、これまで監督者の口頭による指示が中心でしたが、今年度は、口頭説明の一部を問題冊子の表紙等に記載することにより、受験者自身が指示文を読み、確認する方式を導入します。文字によって指示内容が示されることで、受験者が理解しやすく、また確認しやすいように改善を図ります。また、監督者の読み上げる指示内容を平易で明快な内容になるよう、見直しを進めています。

なお、「地理歴史、公民」及び「理科」については、シミュレーションの実施結果を踏まえ、問題冊子等の配付、受験者への指示等を慌てることなく、ゆとりを持って確実にに行える時間を確保するため、解答開始前の説明時間を延長することを検討しています。

3. 「地理歴史、公民」及び「理科」の 2 科目受験者試験室における中間時間について

「地理歴史、公民」及び「理科」の試験時間における第 1 解答科目と第 2 解答科目の間の 10 分間は、答案の回収、解答用紙の配付を行うため、受験者は着席が必要となります。

「トイレ等で一時退室できない」ことについては、大学、高等学校、受験者に対し、説明会、マニュアル、受験案内及び受験上の注意等により周知することとしています。

また、「地理歴史、公民」及び「理科」については、問題冊子等の運搬、配付、答案等の回収や遅刻者、トイレ退室を含む一時退室者の対応等に万全を期すため、監督補助者を新たに配置することを検討しています。

4. 試験時間割の検討について

試験時間割は、問題冊子の 2 冊パッケージ化によるリスクの低減や変更による新たなリスクの発生等を勘案し、平成 24 年度大学入試センター試験と同様としました。

5. 新たな変更を加えた場合のチェック

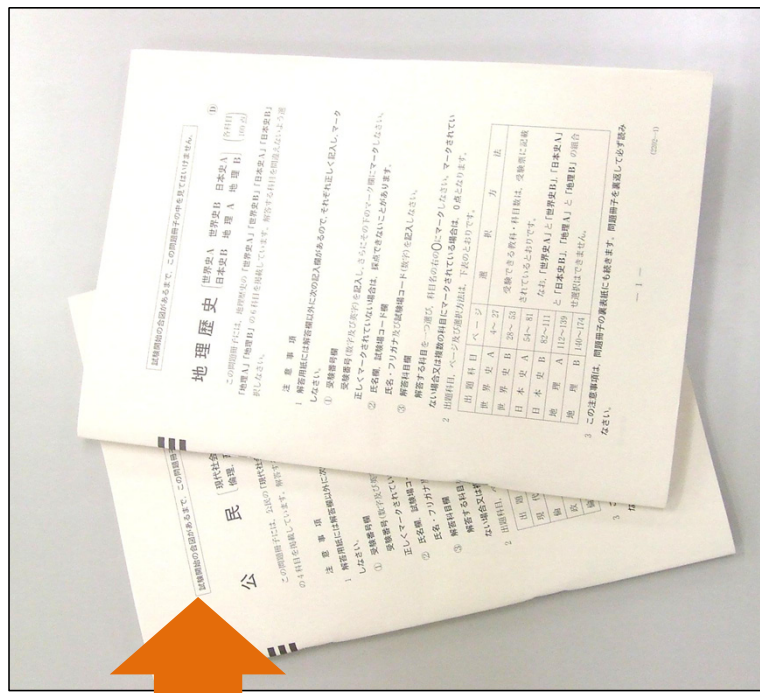
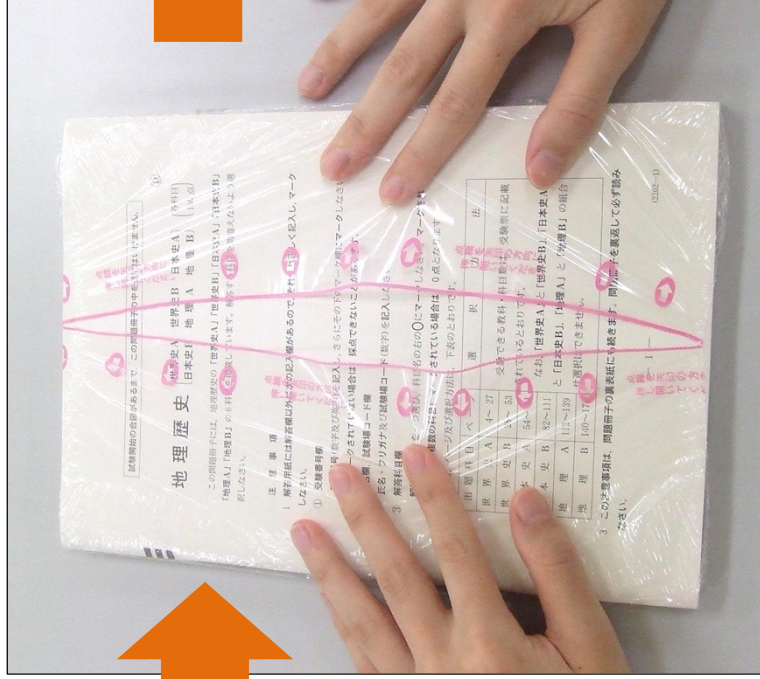
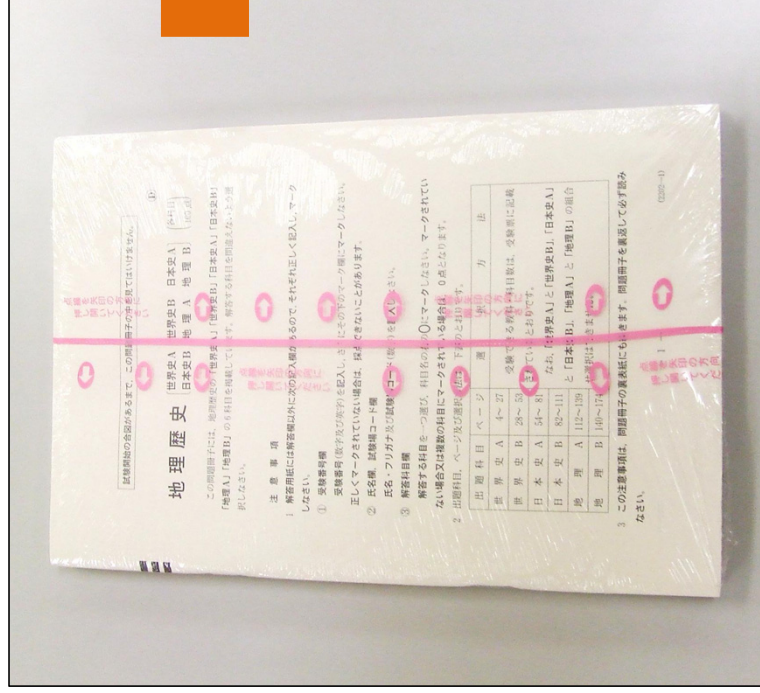
問題冊子の形態を始め、平成 25 年度大学入試センター試験において新たに変更を加える事項については、さまざまな観点からチェックやシミュレーション等を実施し、トラブルが発生することのないように準備を進めています。

問題冊子のパッケージのイメージについて

パッケージされた状態

開封中

開封後



(注)ピンク色の部分はブルーになります